

■コメント

1. 手足口病

定点当り2.50人とやや増加しており、多い状態が続いています。安芸区では14.0人と特に多く、中区4.7人となっています。

2. ヘルパンギーナ

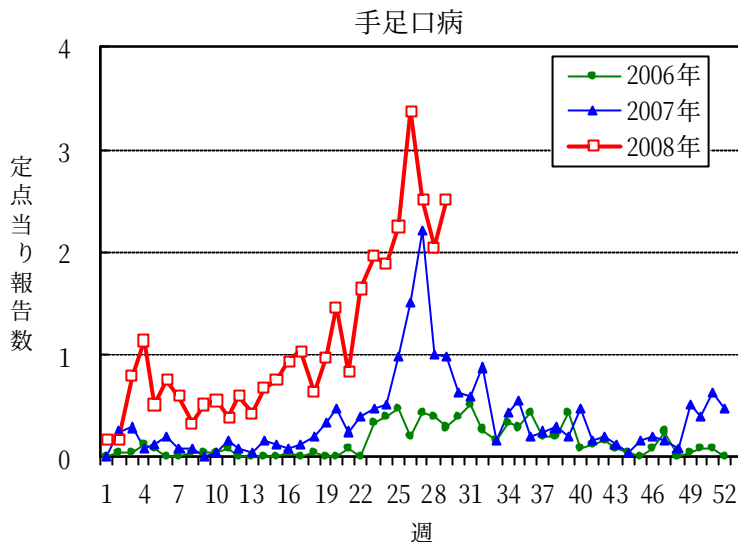
定点当り4.00人とやや減少していますが、多い状態が続いています。安芸区10.0人、中区7.3人、東区6.3人と特に多く、西区3.3人となっています。

3. 百日咳

4人（定点当り0.17人）報告されており、多かった5月から6月上旬頃と比べると減少していますが、例年同時期と比べて多い状態が続いています。年齢層別内訳は、4歳1人、5歳1人、20歳以上2人です。

4. 感染性胃腸炎

定点当り4.29人とやや増加しています。



■5類感染症報告状況（定点把握対象分）

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年（注1）	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年（注1）	発生記号
インフルエンザ（注2）	-	-	-		ヘルパンギーナ	96	4.00	3.46	
咽頭結膜熱	10	0.42	0.64		流行性耳下腺炎	4	0.17	0.94	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	32	1.33	0.94		RSウイルス感染症	-	-	0.01	
感染性胃腸炎	103	4.29	3.33		急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
水痘	22	0.92	1.15		流行性角結膜炎	3	0.38	0.93	
手足口病	60	2.50	6.78		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	1	0.04	0.42		無菌性髄膜炎	-	-	0.77	
突発性発しん	18	0.75	0.85		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.40	
百日咳	4	0.17	-		クラミジア肺炎（注3）	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1.5～2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1.1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数（小児科定点を含む）	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

（注1）過去5年間（RSウイルス感染症は4年間）の同時期平均（定点当り）

（注2）鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

（注3）オウム病を除く

■1類～5類感染症報告状況（全数把握対象分）

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	2	118	男性 10歳代）・1人、男性 50歳代）・1人
4	レジオネラ症	1	8	女性 60歳代）
5	後天性免疫不全症候群	1	11	男性 20歳代）・感染者

5類感染症報告状況の推移 定点把握対象分)

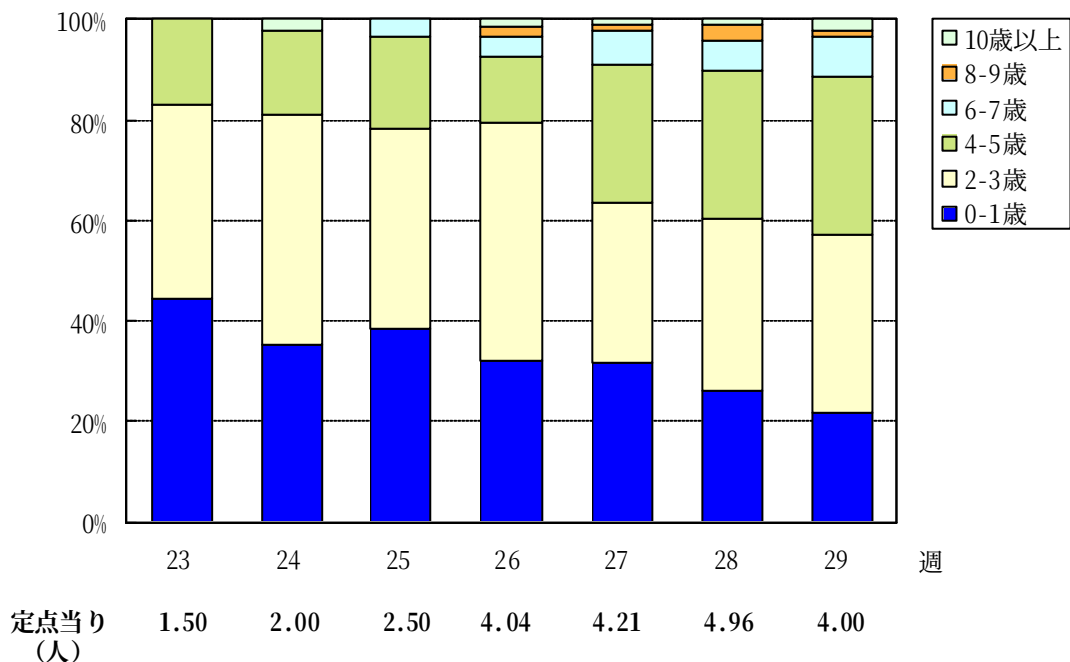
			(注1)	インフルエンザ	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(注2)
報告数	広島市	第25週	-	14	44	125	46	54	19	16	-	60	3	2	-	5	-	-	1	-
		第26週	-	15	54	92	31	81	13	29	-	97	4	6	-	6	1	1	1	-
		第27週	-	14	50	86	35	60	12	22	-	-	101	6	-	-	8	-	-	-
		第28週	-	11	40	88	30	49	18	29	5	119	7	3	-	11	-	-	1	-
		第29週	-	10	32	103	22	60	1	18	4	96	4	-	-	3	-	-	2	-
定点当り	広島市	第25週	-	0.58	1.83	5.21	1.92	2.25	0.79	0.67	-	2.50	0.13	0.08	-	0.63	-	-	0.14	-
		第26週	-	0.63	2.25	3.83	1.29	3.38	0.54	1.21	-	4.04	0.17	0.25	-	0.75	0.14	0.14	0.14	-
		第27週	-	0.58	2.08	3.58	1.46	2.50	0.50	0.92	-	4.21	0.25	-	-	1.00	-	-	-	-
		第28週	-	0.46	1.67	3.67	1.25	2.04	0.75	1.21	0.21	4.96	0.29	0.13	-	1.38	-	-	0.14	-
		第29週	-	0.42	1.33	4.29	0.92	2.50	0.04	0.75	0.17	4.00	0.17	-	-	0.38	-	-	0.29	-
	全国	第27週	0.05	0.83	2.16	4.29	1.55	2.47	0.23	0.77	0.05	2.91	0.56	0.05	0.02	0.84	0.02	0.04	0.34	0.03
		第28週	0.04	0.82	1.84	3.93	1.54	2.82	0.18	0.80	0.05	3.92	0.65	0.06	0.02	0.82	0.02	0.06	0.44	0.02

注1)鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く 注2)オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
細菌性髄膜炎	0	男	2008/06/11	髄液	パレコウイルス3型
細菌性髄膜炎	0	男	不明	咽頭拭い液 糞便	パレコウイルス3型

参考】広島市におけるヘルパンギーナの年齢階層別構成比 (1歳間隔)の推移



本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2008年第29週 7月14日～7月20日)